

公民館情報

ibaraki Free WiFi を活用ください (麻生公民館)

麻生公民館では、ibaraki Free WiFi を使用できるよう整備済みです。

公民館1階ロビー、和室、図書室、2階大ホール前にて、ご利用できます。

動画や映像を使った用途にも適していますので、動画を使った学習や映像を使ったコミュニケーションに、ぜひご利用ください(ロビーや、図書室でのご使用については、他のご利用者もいますので、イヤホンや、ヘッドホンをご利用ください)。



【問】麻生公民館 ☎ 0299-72-1573

歌碑や文学活動の足跡を巡る旅 4

徳川 光圀

高須崎 なみにゆらるる 一つ松
さぞや山路の 恋しかるらむ

歌碑所在地：行方市玉造甲 一つ松公園



水戸藩二代藩主 光圀公は元禄二年(1689年)の領内巡視の折、高須に立ち寄られ、一本松の勇壮な姿を賞されて歌を詠まれました。

その昔、八幡太郎義家が波間から掬い上げ、お手植えにされた一枝の松が、「老幹離奇として蛟竜の蟠れる如く、枝葉繁茂して翠色まさに滴らんとする」姿であると知り、ぜひ見たいと関心を寄せられていたのです。

光圀公にとって、源頼義、義家の存在は、清和源氏の流れの源流であり、特に崇拜されるべき源氏の祖先であると考えていたからです。

松を前に「故郷の山路を離れて、一枝だけ流されてしまったこの松は、さぞや故郷が恋しい事だろう」と詠んだ光圀公は、手入れ代として金若干と酒一駄を下賜され、それは幕末まで続きました。

水戸藩には参勤交代はなく「定府制」として藩主は基本的に「江戸詰め」でした。そのため、帰国には幕府の許可が必要であり、大行列の財政的な負担も大きかったため、藩主の帰国はとても少なかったと考えられます。そのような事情の中でも光圀公は、合計十一回も水戸の地を踏み、藩内の巡視を怠らず、仁政に心がけました。

※玉造史叢「高須の一本松追憶」(成島謙二氏)「徳川光圀と玉造」(海老沢幸雄氏)「枯死した蛟竜の松の姿を想起して」(宮崎幸男氏)等を参考にしています。

【問】生涯学習課文化・社会教育グループ ☎ 0291-35-2111

はい、こちら行方市消費生活センター！

「転売」で稼ぐ！？ 簡単にはもうかりません！

【事例】

コロナ渦で収入が減りお金に困っていたところ、友人からネットビジネスで稼げる話があると誘われ、近くのファミレスへ行った。そこで会った男性から「仕入れたものをネットオークションやフリマサイトで転売すればもうかる。まずは、50万円払ってノウハウを学ぶ必要があるがすぐに元がとれる。もうからなかった場合は返金保証もある」と言われた。お金がないことを伝えると消費者金融に連れていかれ、指示されるままに借金をし、その場で男性に渡した。その後、数回男性からノウハウを聞いたが、役立つ内容ではなく、全く稼げなかった。解約して全額返してほしいが、連絡が取れなくなってしまった。

【解説】

インターネット通販等で仕入れた商品を、フリマサイトやネットオークションで販売する「転売ビジネス」に関する相談が増加しています。副業やお小遣い稼ぎをしようと転売ビジネスやサポートを提供するという業者と契約しますが「簡単に稼げるという広告や説明のように稼げなかった」「解約に応じてもらえない」等といったトラブルがみられます。以下のポイントを押さえておきましょう。

- (1) もうけるためのノウハウ、サポート、会員登録などで高額な費用が必要と言われたら要注意です。「簡単にもうかる」「すぐに元が取れる」等と説明されても、安易に信用せず、必要なればきっぱり断りましょう。
- (2) 「お金がない」と断ると、借金をするように勧められ、断り切れなくなる場合があります。「契約しない」「やらない」と明確に伝えましょう。
- (3) 未成年の契約は、取り消しができることもあります。

何か分からないことやトラブルに遭った場合には、一人で悩まず行方市消費生活センターに相談してください。

— まずはお電話を！ —

【問い合わせ】行方市消費生活センター ☎ 0291-34-6446

